

常任委員会報告

9月6日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

総務常任委員会（9月9日）

質問 議案第70号令和6年度小城市一般会計補正予算（第5号）のうち（歳出）2款総務費1項総務管理費8目情報制作費DX推進事業について、役務費164万8千円の内訳は。

答弁 政府が準備するクラウドとの接続回線の利用料を月額23万5,400円を3月までの7カ月を計上している。

質問 ガバメントクラウドに接続するのはいつか。

答弁 システムの標準化、共通化を、令和7年度末までに接続と国で方針が定められている。令和7年度中に接続開始に向けて、準備をしている。

質問 令和8年度以降も費用がかかるのか。

答弁 国のDX推進計画が令和7年度までに完結しているが、令和8年度以降もガバメントクラウドに接続するので通信運搬費の利用料はかかるかと思うている。それに対して国の補助があるかは、まだ未定である。

質問 同（歳出）2款総務費2項徴税費2目賦課徴収費市税等収納事務について、400万円は、どこに対しての還付金か。

答弁 還付金は、令和5年度までに、決算済のものに対して、修正申告、更正申告などがあった場合に、歳出予算として支出する。今回、法人が令和5年度に、中間申告を400万円されていたが、その分は令和6年度では決算済となる。確定申告を令和6年7月にされており、歳入で返せないの、歳出として計上している。

文教厚生常任委員会（9月10日）

質問 議案第59号小城市立学校設置条例の一部を改正する条例について、晴田幼稚園が令和9年3月末閉園との説明があったが、現在17名の園児が年々減少していくが、どう支えていくか。

答弁 晴田小学校、小城保育園、地域との交流を増やしていく。

質問 議案60号小城市国民健康保険病院事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について、「心大血管疾患リハビリテーション」を新たに設置することだが、ニーズ、費用、担当はどうか。また、新病院へ引き継ぐか。

答弁 中高年になると心臓の影響で日常生活に制約を受ける方が増えてくる、また近隣では好生館や佐賀記念病院などではしか実施されていないのでニーズは十分にあると考えている。昨年度具をそろえているので費用はかからない。現在のスタッフで担当する。新病院でも引き継ぐ予定。

報告のあとに本会議上で「議案第59号小城市立学校設置条例の一部を改正する条例」に関する質疑があった。



▲市民病院に新設される心大血管疾患リハビリテーションセンター

産業建設常任委員会（9月11日）

質問 議案58号小城市水道事業給水条例の一部を改正する条例について、料金に係る債権で消滅時効の期間は。

答弁 民法173条の短期時効消滅による2年と、民法166条の債権等の消滅時効の5年の2種類になる。

質問 歳出11款2項2目林業施設災害復旧事業について、工期と開通の予定とは。

答弁 入札を11月下旬頃に予定している。工期は年度内とするが、事業の内容の関係上、繰越は発生するものと考えられる。

質問 連年災の適用により補助金の高上げありとあるが、高上げの条件と補助率は。

答弁 林道の天山線が奥地という区分になるので補助率としては65%となっている。最終的に国が算定するが、暫定法の連年債高率の適用で高くなることもある。小城市は65%から90%の間で落ち着くと思われる。



▲令和3年8月豪雨で被災した林道天山線